

# 第182回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成23年5月)

柏崎信用金庫

## 1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,628	-1.19	-0.09	4,064	-0.14	0.00
東部地区	14,438	0.62	0.18	5,762	1.44	0.13
西部地区	10,616	-1.00	-0.15	4,007	-0.32	-0.12
駅南地区	6,292	-0.39	0.03	2,694	0.18	0.22
半田地区	3,620	-0.13	0.13	1,374	0.29	0.29
横山地区	5,662	0.08	0.14	1,895	1.01	0.42
茨目・田尻地区	6,993	0.08	0.21	2,373	0.89	0.33
荒浜地区	5,110	0.39	-0.13	2,040	1.64	0.34
その他地区	20,439	-1.69	-0.09	7,181	0.04	-0.05
西山町地区	6,210	-1.64	-0.08	2,132	0.18	0.14
高柳町地区	1,844	-4.99	-0.32	828	-2.47	-0.60
柏崎市計	90,852	-0.75	0.00	34,350	0.38	0.08
刈羽村	4,865	-0.67	-0.26	1,573	0.70	0.06
小国地区（長岡市）	6,188	-2.33	-0.22	2,112	-1.12	-0.23
出雲崎町	5,094	-1.10	0.03	1,803	-0.38	-0.05
合計	106,999	-0.85	-0.02	39,838	0.27	0.06

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続きすべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で687人、0.75%、刈羽村で33人、0.67%、小国地区（長岡市）で148人、2.33%、出雲崎町で57人、1.10%とそれぞれ減少し、全体では925人、0.85%の減少となっている。また、前月比においては、小国地区で14人、0.22%、刈羽村で13人、0.26%、柏崎市で7人、0.00%、の減少となっており出雲崎町で2人、0.03%増加したが、全体では32人、0.02%減少している。

一方、世帯数は、前年同月比では小国地区で24世帯、1.12%、出雲崎町で7世帯、0.38%と減少したが、柏崎市で131世帯、0.38%、刈羽村で11世帯、0.70%と増加したことから、全体では111世帯、0.27%の増加となった。また、前月比においても、小国町で5世帯、0.23%、出雲崎町で1世帯、0.05%、減少したが、柏崎市で30世帯、0.08%、刈羽村で1世帯、0.06%と増加した結果、全体では25世帯、0.06%と増加している。

## 2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,112		21.53		-7.48	
月間有効求職者	2,621		2.98		-2.23	
月間有効求人倍率	0.42	0.64	0.06*	0.12*	-0.03*	-0.01*

\*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,112人と前年同月比で197人、21.53%の増加となったものの、前月比では90人、7.48%と減少している。

月間有効求職者数も2,621人と前年同月比で76人、2.98%の増加となったが、前月比では60人、2.23%の減少となっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.42倍と前年同月比で0.06ポイント上回ったが、前月比では0.03ポイント下回っている。なお、県平均0.64倍と比べると0.22ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が518人と前年同月比で104人、25.12%の増加、月間新規求職者数でも682人と前年同月比で113人、19.85%と増加した結果、月間新規求人倍率は0.76倍となり、前年同月の0.73倍に比べて0.03ポイント僅かながら上回っている。

### 3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成23年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	35	12	-3	73	13
共 同 住 宅	1	1	-2	4	3
事 務 所	2	2	1	3	1
作 業 所・工 場	2	0	0	4	1
営 業 建 物	1	1	-3	5	4
公 共 建 物	0	0	0	0	0
そ の 他	17	5	8	26	0
合 計	58	21	1	115	22

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況については、平成23年3月までは市受付分のみを集計でしたが、平成23年4月からは民間確認検査機関の受付件数を含む集計を掲載しております。なお、対前年同月比は平成24年3月分までは市受付分との対比となっております。

当月の申請合計は58件と前年同月比で21件の増加、前月比では1件の増加となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が33件、増築が15件、改築が10件となっており、また一般住宅（併用）35件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が20件（うち新築8件、増築8件、改築4件）、市外施工業者が15件（うち新築6件、増築5件、改築4件）となった。

### 4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,361	0.73	0.03	18,671	-8.09	-19.87
電 力	10,705	-2.38	0.27	33,036	-8.18	-7.74

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。  
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で478口、0.73%の増加、前月比でも22口、0.03%と増加している。一方、電力においては、前年同月比で262口、2.38%減少したが、前月比では29口、0.27%の増加となっている。

使用量は、電灯が前年同月比で1,644kwh、8.09%の減少、前月比でも4,630kwh、19.87%と大幅に減少している。一方、電力においても、前年同月比で2,974kwh、8.18%の減少、前月比でも2,773kwh、7.74%の減少となっている。

### 5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m<sup>3</sup>、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,337,970	-5.46	-20.37	686,477	-1.54	0.74
営 業 用	181,675	-9.89	-27.22	114,011	-2.60	-1.75
工 場 用	539,991	-9.29	-9.26	105,815	-3.43	-4.91
官 公 学 校 用	261,469	-7.35	-40.98	76,829	1.07	3.64
そ の 他				66	-61.84	-68.86
合 計	2,321,105	-6.95	-21.80	983,198	-1.69	0.01

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で173,396m<sup>3</sup>、6.95%の減少、前月比でも647,075m<sup>3</sup>、21.80%の減少となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比、前月比共、すべての用途で減少している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で16,912m<sup>3</sup>、1.69%の減少となったものの、前月比では145m<sup>3</sup>、0.01%と増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では家庭用、営業用、工場用、その他で減少、前月比では家庭用、官公学校用で増加している。

## 6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	88,554	-3.43	6.31	91,954	-4.30	6.45
西 山	42,085	-4.53	8.94	37,984	-5.82	8.28
米 山	21,625	-4.43	19.92	19,710	-5.73	14.96
合 計	152,264	-3.88	8.79	149,648	-4.88	7.96

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で6,156台、3.88%の減少となったものの、前月比では12,306台、8.79%と増加している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で7,685台、4.88%の減少、前月比では11,043台、7.96%の増加となった。

インター別で見ると、前年同月比ではすべてのインターの入口・出口で減少しており、反面、前月比ではすべてのインターの入口・出口で増加している。

## 7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	364,883	-0.28	-0.98	148,609	1.17	1.15
平 残	367,504	1.00	0.40	146,204	0.99	-1.11

預金は、末残が前年同月比で1,049百万円、0.28%の減少、前月比でも3,613百万円、0.98%と減少している。平残においては、前年同月比で3,666百万円、1.00%の増加、前月比でも1,467百万円、0.40%の増加となっている。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で1,726百万円、1.17%の増加となり、前月比でも1,695百万円、1.15%増加している。また、平残においては、前年同月比で1,445百万円、0.99%増加したが、前月比では1,648百万円、1.11%の減少となった。

## 8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	32,730	10.43	41.18
交 換 金 額	26,483	32.74	69.90
不 渡 り 手 形 枚 数	6	-94.33	100.00
不 渡 り 手 形 金 額	52	-25.07	4,234.08

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で3,093枚、10.43%の増加、前月比でも9,547枚、41.18%と増加している。また、交換金額においても前年同月比で6,533百万円、32.74%の増加、前月比では10,897百万円、69.90%の増加となっている。なお、不渡手形は6枚、52百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産4件（前年同月5件、前月2件）、負債総額4億円（同5億円、同2億円）となっている。地区別では、下越地区で3件（新潟市2件、佐渡市1件）、上越地区で1件（上越市1件）、となり、中越地区では発生していない。業種別は、販売業2件、建設業1件、サービス業1件となっており、倒産原因については、販売不振2件、その他2件となっている。

当月の企業倒産は、前年同月比では件数で1件の減少となり、負債総額でも1億円の減少となっており過去1年ではもっとも低い数値となっている。

県内経済は、持ち直しの動きが続いているものの、東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況にある。なお、震災及び円高やデフレ等による、企業の先行きへの不安がうかがわれる。

個人消費・物価は、持ち直してきているものの、震災の影響による弱い動きがみられ雇用面は、引き続き厳しい状況となっている。また、企業収益・景況感、改善の動きが弱まっている。